



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.30

Edition August 16th, 2016

リオ IOC総会報告

緊張感漂う総会

リオデジャネイロとポルトガル・ブラガへの出張を終えて無事帰国しました。空手は2020年東京オリンピック追加種目として、満場一致で採択されました。全世界の皆様からお祝いのメッセージを頂戴しましたことを、この場を借りてお礼申し上げます。

8月3日にはエスピノス会長と共にIOC総会会場へ入り、追加種目審議の行方を見守りました。東京組織委員会およびIOCプログラム委員会による候補5競技のプレゼンテーションに続いて投票が始まりました。プレゼンは簡潔かつ的確な内容で、「開催都市の提案による追加種目」が初めてのケースであるため、総会は厳かな中にも緊張感が漂っていました。

私自身は、IOC委員から空手に対して質問が出るかどうかと緊張しておりましたが、空手についての質問は無く、IOCプログラム委員会がプレゼンの中で「すべての空手家に対してオリンピックへの門戸を開く」ことを強調しており、WKFが表明しているオープンドア・ポリシーの自覚を新たにしました。

投票直後、採用された5つの国際競技連盟会長がIOC会長と共に並んだ姿を見た時には、ついにオリンピック・スポーツになったのだという実感が湧き、とりわけ過去困難な道を歩いてきたエスピノス会長のことを思うと感慨深いものがありました。現地入りしていたWKF関係者も大喜びでした。



リオ五輪の総合開会式にて、エスピノス会長、モニカ夫人と。

視察プログラム

8月4日にはオリンピック視察プログラムに出席しました。この日はオリエンテーション部分のみでしたが、この後10日間のプログラムにWKFの担当者が出席し、彼らからの報告を待っています。視察において印象に残っているのは、WKF世界大会と違い、2020年には「オリンピック式の」大会運営が必要であることをIOC側が強調していたことです。

先人の血の滲むような努力があったからこそ、空手はここまで来ることができました。オリンピック・スポーツとなったからには、技術・組織運営ともにさらに磨きをかける必要があります。そして、2024年に向かって身が引き締まる思いです。

世界空手連盟 事務総長

奈藏 稔

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館
電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp

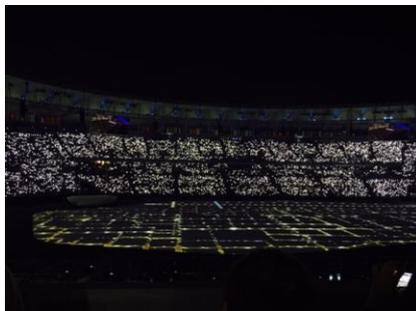


World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.30

Edition August 16th, 2016



IOC総会で空手採用が決まった直後、エスピノス会長と。



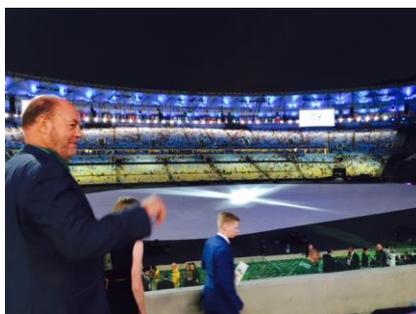
同じく、開会式の様子。



鈴木大地スポーツ庁長官と、
ジャパンハウスにて。



リオ五輪の開会式。8月5日、
マラカナン・スタジアムにて。



エスピノス会長も上機嫌でした。



同じくジャパンハウスにて、
渋谷を紹介するスクリーン。



スタジアムは満員。4時間にわたる盛大な開会式でした。



リオの「ジャパン・ハウス」レセプションにて、鏡割り。



滞在したホテル前には美しいビーチが広がっていました。

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳 1-1-20 日本空手道会館
電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp